

9月の主な行事予定

日	曜日	内 容 等
3	木	わいわいカフェ (石根公民館) 健康麻雀・工作など 9:30~11:30
7	月	わいわいカフェ (石根公民館) 健康麻雀 9:30~11:30
8	火	野菜ソムリエの料理教室(石根公民館) 10:00~12:00
16	水	石根子ども教室 (石根公民館) 小物入れ作り 15:00~16:30

移動図書館 カワセミ号



石根公民館だより 9月号

〒799-1106

西条市小松町大頭甲 1048-1

TEL 0898-72-2620

FAX 0898-72-2625

eメール iwane-k@saijo-city.jp

石根地区人口・令和8年7月末現在

総人口 2,168人(ー7)

男 性 1,033人(ー5)

女 性 1,135人(ー2)

世帯数 1,176戸(ー5)

NO.255

令和8年9月1日

西条市石根公民館発行

7/18 公民館で遊ぼう「そうめん流し」



今年も石根公民館でそうめん流しが開催されました。たくさんの方に参加をしていただき、スイカ割り、そうめん流し、かき氷と大盛り上がりでした。
ご協力いただいた石根婦人会さん、石根小学校 PTA OYJ 部さんありがとうございました。



9月の休館日のお知らせ

5・12・19・26 日(土)

6・13・20・27 日(日)

21 日(月)敬老の日、22 日(火)国民の休日

23 日(水)秋分の日

休館日になります。

野菜ソムリエの料理教室

日 時 : 9月8日(火) 10:00~12:00

場 所 : 石根公民館 生活実習室

先 生 : 加藤智子先生

内 容 : 冷やし鉢、もずく汁、切り干し大根卵焼き、鍋しぎ、きなこ飴

参加費 : 800円

準備物 : エプロン、三角巾

申込締切 : 9月1日(火)

問合せ : 石根公民館(0898-72-2620)

「ニュースポーツ」を体験しよう!

ニュースポーツは、誰でも気軽にできるスポーツです。親子3世代が触れ合うよい機会にもなります。皆さんお誘い合わせの上、ぜひ遊びに来てください。もちろん、1人からでも参加 OK です。

- ◎ 開催日時 令和8年9月12日(土) 18:30~21:00(受付18:00~)
- ◎ 場 所 小松体育館 大競技場
- ◎ 種 目 モルック、シャッフルボード
- ◎ 募集人数 先着40名(小学生~一般)
- ◎ 募集締切 9月9日(水) ※募集人数に達しない場合は、当日まで申し込み可
- ◎ 申 込 先 本庁スポーツ健康課、小松サービスセンターまたは公民館(小松・石根)
- ◎ 準 備 物 水筒、タオル、体育館シューズ
- ◎ 注意事項 当日は運動のできる格好でご参加ください。
事前に申込用紙にてお申し込みください。
主催者がスポーツ保険に加入します。
- ◎ 主 催 西条市スポーツ推進委員協議会 小松支部
- ◎ 問 合 せ 西条市スポーツ健康課内 西条市スポーツ推進委員協議会事務局
TEL : 0897-52-1255 FAX : 0897-52-1294

石根子ども教室

今年度も石根子ども教室がはじまりました。工作やいろいろな遊びを楽しみながら行っていきます。途中参加も大歓迎です。ご参加お待ちしております☆彡

8/1 第1回 プリンでマフィン作り



第1回の石根子ども教室では「プリンでマフィン作り」を行いました。みんなで協力して、美味しいマフィンを作ることができました。ぜひお家でも作ってみてください😊

☆ 9月の案内 ☆

日 程：16日（水）15:00～16:30 小物入れ作り（参加費 100円必要です。）

場 所：石根公民館

持ち物：飲み物、汚れてもいい服（エプロン、スモックなど）

申し込みをされた児童は熱中症対策をしっかりと、気を付けてきてくださいね

※ 欠席をされる場合は公民館（0898-72-2620）まで早めの連絡をお願いします。

わいわい カフェ

9月3日（木）健康麻雀・工作など
9月7日（月）健康麻雀

場 所：石根公民館 つばきホール
対象者：65歳以上の方、ご家族の方
参加費：無料
問合せ：西条市地域包括支援センター
西条西部・小松 担当 藤原
TEL：0898-52-8221

○ 先月の健康麻雀



先月は二度、健康麻雀が行われました。しっかり頭と指先を使ってみなさん楽しまれていました。来月もみなさんお待ちしております😊

石根公民館サークル つわぶき句会【八月の俳句】

桃
すする
芳醇な汁
こぼしつ
越智

白桃や
楽しき頃を
思い出す
一色

少年の
夢は宇宙へ
星月夜
戸田

朝顔の
つるさまよいぬ
風の朝
瀬川

街頭の
足元照らす
星月夜
井上

2026年8月10日

～毎月10日は人権を考える日～

当たり前って何なの？

「当たり前」という言葉をよく聞きます。「当たり前」って、いったいどういうことなのでしょうか。「当たり前」の反対語は、「有難し」です。「有難し」は「ありがとう」の語源です。当たり前ではなく、有ることが難しいので、感謝の心が生まれてくるのだと考えます。同じ物事でも、「当たり前」と考える人もいれば、「有難し」と考える人もいるのではないのでしょうか。「当たり前」と考える人が多いときに、「有難し」という考え方を否定されると、苦しい思いをする人が必ずいます。ある事柄について多数派に属する人々は、少数派の人のことを考えているのでしょうか。私自身のことを考えてみると、思い当たることが多々あります。

例えば、次のようなことがありました。ある会社で学習会のお願いに行った時のことです。対応してくださったのは、同年代と思われる男女お二人でした。課長さんと係長さんが対応してくださるということで、私は男性の方を課長だと思い、男性に向かってまず名刺を差し出しました。すると、その方も名刺をくださいました。見ると、係長と書いていました。「しまった」と思いながら、すぐに女性に名刺をお渡ししました。女性が課長でした。私の中のアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）です。私の心には、「女性は管理職に向かない」「管理職は女性には無理だ」といった思い込みが隠れていました。

さらには、私から見ると日本人とは見えなかった人に対して、外国人だと思って話をしているとき、「日本語が上手ですね。」と言ってしまいました。その方は、「父親はフランス人だけど、自分は日本で生まれて日本で育ち、日本語の方が上手だ。」と言われました。私の心には、相手の見た目で「日本人ではない」「母国語が日本語ではない」という思い込みがありました。

また、ある保育の研究会でのことです。若い保育士さんが実践報告をされました。とても分かりやすく、学ぶべきところがたくさんある報告だと思いました。研究協議の時、年長の先生方から、よい実践をしていると評価する意見が次々と出されました。その発言の中に、「若い先生なのに素晴らしい」という言葉が何回も出てきました。私も同じように思いました。しかし、よく考えてみると、「若い人は頼りない」という先入観が私の中にあるのではないかと思ったのです。

このようなアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）は誰にも存在するものですが、自分の中の「当たり前」はすべての人の「当たり前」と同じではないことを意識して生活していきたいものです。